

令和5年度 「全国学力・学習状況調査」結果の概要

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 義務教育の機会均等とその水準の向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、その取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③ 各学校が、各児童生徒の学力・学習状況を把握し、教育指導や学習の改善等に役立てる。

(2) 実施日 令和5年4月18日(火)

(3) 対象学年 小学校第6学年、中学校第3学年

(4) 本市の実施状況

- ① 実施校 小学校 7校 中学校 4校
- ② 参加児童生徒数 児童 374人 生徒 333人

(5) 実施教科 国語、算数・数学、英語

(6) 調査内容

①児童生徒に対する調査

ア 教科に関する調査 小学校；国語、算数 中学校；国語、数学、英語

(ア) 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

(イ) 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力

イ 質問紙調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査を実施。
小学校と中学校の調査項目はほぼ同じであるが違う質問や質問内容が昨年度から変更になったものも少なからずある。

主な調査項目は、以下のとおり

- ・ 基本的な生活習慣等
- ・ 規範意識、先生（大人）との関係性、自己肯定感・自己有用感、友人関係等
- ・ 学習習慣、学習環境、読書量等
- ・ 地域や社会に関わる活動、国際協調等
- ・ 部活動について（中学校のみ）
- ・ ICTを活用した学習状況
- ・ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況
- ・ 総合的な学習の時間、学級活動、特別な教科 道徳
- ・ 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（国語、算数・数学、中；英語）
- ・ 各教科の調査時間の適切性（国語、算数・数学、中；英語）

※部活動について（中学校のみ）が新たに加わりました。

※外国のことを知ったり、外国人と友達になったりしたいか、また、日本のことをもっと外国の人に知ってもらいたいかな等の質問が新たに加わりました。

※一方で挑戦心、達成感にかかわる質問は削除されました。

②学校に対する調査

学校における指導方法に関する取組や学校における人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する質問紙調査を実施。

2 結果の概要

(1) 教科に関する調査結果の概要

本市の平均正答率は、対象学年の小学校6学年の国語・算数とも全国平均と比べると低いという結果でした。（※以下、全国平均は、公立小中学校）

中学校3学年の国語、数学、英語ともに全国平均と比べると低く、特に英語は差が大きいという結果でした。

(2) 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査結果（児童生徒に対する調査）の概要

質問紙調査は、小学校6学年では59項目とプラス国語、算数の4項目で総計63項目の調査が行われました。また中学校3年生では72項目プラス国語、数学4項目と英語4項目で総計80項目の調査が行われました。

主な調査結果は、次のとおりとなっています。

※質問に対して「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の合計の割合

（※ \ 線は、前回質問項目なし及び前回と集計が違う項目 ※下段は、全国平均）

① 基本的生活習慣・自己肯定感等

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|----|---------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 1 | 朝食を毎日食べていますか | 94.6 (93.9) | 95.6 (94.4) | 90.5 (91.2) | 92.8 (91.9) |
| 2 | 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか | 84.0 (81.0) | 84.4 (81.5) | 76.6 (78.0) | 82.2 (79.9) |
| 3 | 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか | 90.5 (90.5) | 94.0 (90.4) | 91.4 (91.3) | 93.7 (92.2) |

○ 「毎日朝食を食べていますか」について、小学校6年生では全国平均よりは高くなっているが年々減少傾向にある。中学3年生では小学校6年生同様、年々減少傾向にあったが、今回初めて全国平均を下回った。就寝時間、起床時間を含めた生活リズムが朝食抜きの一因とも考えられる。生活習慣と併せて健康の面からも懸念される。

② 自己有用感、大人への相談、いじめ、友人関係等

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|----|--|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 4 | 自分には、よいところがあると思いますか | 83.5 (83.5) | 77.4 (79.3) | 78.4 (80.0) | 81.1 (76.2) |
| 5 | 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか | 92.5 (89.8) | 84.4 (87.1) | 88.5 (87.3) | 92.4 (86.6) |
| 6 | 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思 | 96.8 (93.0) | \ | 92.7 (88.9) | \ |

| | | | | | |
|----|-------------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | いますか | | | | |
| 7 | 将来の夢や目標を持っていますか | 79.4 (81.5) | 81.4 (79.8) | 67.3 (66.3) | 65.4 (77.3) |
| 8 | 人が困っているときは、進んで助けていますか | 93.6 (91.6) | 90.3 (88.9) | 90.2 (87.1) | 89.1 (88.4) |
| 9 | いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか | 97.9 (96.9) | 98.0 (96.8) | 93.3 (95.5) | 98.2 (96.4) |
| 10 | 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか | 68.5 (68.5) | 66.2 (68.1) | 76.0 (66.4) | 70.5 (66.6) |
| 11 | 人の役に立つ人間になりたいと思いますか | 97.6 (95.9) | 95.0 (95.1) | 94.3 (94.6) | 96.1 (95.0) |
| 12 | 学校に行くのは楽しいと思いますか | 78.7 (85.3) | 80.4 (85.4) | 80.9 (81.8) | 86.1 (82.9) |
| 13 | 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか | 75.7 (76.5) | 70.8 (73.5) | 79.7 (67.6) | 81.3 (76.9) |
| 14 | 友達関係に満足していますか | 91.2 (90.3) | | 89.8 (88.7) | |
| 15 | 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか | 93.9 (91.0) | | 82.9 (86.8) | |

- 「自分には、よいところがあると思いますか」は、小学校が昨年度より上回っているが中学校は下回った。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」は、小学校では肯定的な受けとめをしている児童が多い。一方中学校では昨年を下回った。自己肯定感を高め、自分に自信を持つことが肝要であると思われる。
- 「将来の夢や目標を持っていますか」については、小学校では昨年度より低下し、中学校では上回った。キャリア教育が徐々に浸透してきていると思われる。
- 「学校へ行くのは楽しいと思いますか」については、小学校、中学校ともに昨年度を下回った。子どもも保護者も多様化する中ではあるが、子どもたちが行きたくなるような「魅力ある学校づくり」に尽力していきたい。
- 「友達関係に満足していますか」では小中学校ともに 90%前後が満足、概ね満足と答えている。心配なのは残りの 10%の児童生徒である。友人関係を築くのが苦手だったり、友人とのトラブルだったりから不適應を起こし不登校となる場合もある。コミュニケーション力を高めるためアサーション等を取り入れるなどして人間関係を良好に築けるようにしたい。

③ 学習習慣、学習環境、読書等

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|----|--|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 16 | 家で自分で計画を立てて勉強していますか | 74.1 (70.7) | 73.8 (71.4) | 54.3 (55.0) | 62.4 (58.5) |
| 17 | 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） ※2時間以上の割合 | 20.0 (25.6) | | 25.1 (33.7) | |
| 18 | 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれ | 5.9 | | 20.0 | |

| | | | | | |
|----|---|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | くらの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む） ※2時間以上の割合 | (13.3) | | (18.3) | |
| 19 | 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか（インターネットを通じて教わっている場合も含む） ※塾に行かず家庭教師にも教わっていない割合 | 82.2 (78.6) | | 69.2 (59.7) | |
| 20 | 学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く） ※30分以上読書をする割合 | 36.7 (37.3) | 28.5 (37.3) | 26.0 (28.4) | 28.5 (27.3) |
| 21 | 昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館（それぞれ電子図書館を含む）にどれくらい行きますか ※週1回以上図書館等へ行く割合 | 24.3 (26.2) | | 24.5 (18.5) | |
| 22 | あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除く） ※26冊以上の本がある割合 | 69.9 (69.4) | | 56.8 (64.1) | |
| 23 | 新聞を読んでいますか ※週に1回以上は読んでいる割合 | 15.2 (12.6) | | 13.0 (8.1) | |
| 24 | 読書は好きですか | 73.2 (71.4) | 72.4 (73.1) | 69.5 (66.0) | 74.4 (68.2) |

- 家で計画を立てて学習している児童は全国平均より高い。一方、中学校では昨年より8%余りポイントを下げ全国平均も下回った。母集団が違うため比較のしようもないが、先を見通し自ら考え実践していく力は、これからの時代を生き抜くためには必要とされているものである。家庭学習の充実は、教育力向上委員会でも以前より重きを置いてきた課題である。計画を立て、実のある学習となるよう指導支援に努めたい。

平日の学習時間を見ると、小学校の「3時間以上」は中野市が6.1%、全国平均は11.8%であり、「2時間以上3時間より少ない」は中野市は13.9%、全国平均は13.8パーセントである。「3時間以上」で差があるが、それ以外の学習時間では全国と比べてほとんど差はない。

中学校では、学習時間が平日・休日とも全国平均と比べ同程度かやや長い。「全くしない」の項目は全国平均の約4分の1であり、全くやらない生徒は少ない。

- 各学校とも本に触れる時間を大事にしている。調査結果を見ると、ここ数年減少傾向にあった文字に触れる時間（読書や新聞を読む時間）のうち小学校では平日の読書時間が8%強高くなり全国平均に近づいた。中学校では平日の読書時間は2.5%減り、全国平均を下回った。また「(週1回以上)新聞を読んでいますか」の質問では小学校、中学校ともに全国平均を上回った。ただし、小学校15.2%、中学校13.0%であり決して多いとは思われない。メディアでは「新聞を読んでいる子どもの学力は読まない子どもより高い」という統計が出ていると報道していた。スマホの日常化により、新聞の購読者数が減少傾向にあることを考えると難しさもある。時事問題にも目を向けてほしいという願いはあるが、授業等で扱うなど工夫が必要である。

また「読書が好きですか」の回答では小学校、中学校ともに全国平均を多少上回っている。昨年度との比較では小学校は微増、中学校では5%弱減少した。小中ともに70%程

度の子どもたちは好きだと答えている。ゲームや YouTube、テレビ視聴が余暇の過ごし方の多くを占めているかと思うが、「良書は心を耕す」「良書は心を豊かにする」と言う言葉があるとおり、学校における読書時間の確保の努めたい。

④ 部活動等（中学校のみ）

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------|---|---------|------|----------------|------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| (25) | 学校の部活動に参加していますか ※運動部もしくは文化部に参加している割合 | | | 71.8 (81.8) | |
| (26) | 普段（月曜日から金曜日）、平均して何日学校の部活に参加していますか ※3日以上参加している割合 | | | 64.4 (72.6) | |
| (27) | 学校の部活動で、普段（月曜日から金曜日）活動を行った日は、平均してどのくらいの時間、活動をしますか ※1時間以上2時間未満の割合 | | | 32.7 (34.5) | |
| (28) | 学校の部活動で、土曜日や日曜日など学校が休みの日に活動を行った日は、平均してどれくらいの時間、活動をしますか ※3時間以上4時間未満の割合 | | | 32.7 (34.4) | |

- 学校部活動の地域への移行が叫ばれる中、今回部活動に関する調査が行われた。「学校の部活動に参加していますか」では 71.8%の生徒が参加しているという回答であった。全国平均より 10%低くなっている。加入率は学校によって異なると思われるが（小規模校は部活数が少ないため加入率が少ない場合あり）全体として約 7 割の生徒が参加している。加入していない生徒でも社会体育や地域スポーツ団体に所属している生徒が一定程度いると思われる。
- 「平日の活動日に何日参加しているか」の質問に対しては 3 日以上と答えた生徒が 64.4%であった。多くの中学校で平日の 1 日は『ノー部活デー』としているため、週 4 日活動が基本であると考えられる。ただし、文化系の部活動では「平日 2 日、休日は活動なし」というのもあり、3 日以上参加に影響していることも考えられる。「平日の活動時間の平均」という質問では 1 時間以上 2 時間未満の割合が中野市平均、全国平均ともにほぼ 3 分の 1 であった。平日 2 時間以上は 5 時間授業で部活下校 6 時 30 分の日でないとなりに難しいため 1 時間未満が多かったのかもしれない（年間の平均？ 4 月だったから・・・？）。全くしないという選択肢を選んだ生徒も 20.0%いた。全国平均は 16.3%である。5 人に 1 人が所属はしているが参加していない状況にある。部活動の負担や部員同士の仲間関係、トラブルからの学校不適応も心配される。部活動顧問と学級担任との連携が必要である。
- 「休日の活動時間の平均」については 3 時間以上 4 時間未満と答えた生徒が中野市平均、全国平均ともに 3 分の 1 程度であった。また 2 時間以上 3 時間未満と答えた生徒が 23.2%で合わせて 55.9%となる。「全くしない」という生徒は中野市平均 27.3%、全国平均 27.5%である。休日は行わない部活動もあるのでこのような結果だと思うが、上記のような負担感、仲間関係でのトラブル、顧問との関係等が考えられる場合は早めの対応が必要である。

④ 地域や社会に関わる活動の実施状況等

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------------|----------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 25 (29) | 今住んでいる地域の行事に参加していますか | 83.7 (58.8) | 77.7 (52.7) | 53.6 (38.0) | 64.8 (40.0) |

| | | | | | |
|------------|---|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 26 (30) | 地域や社会をよくするために何かしたいと思いませんか | 82.1 (76.8) | 47.2 (51.3) | 71.4 (63.9) | 42.9 (40.7) |
| 27 (31) | 外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いませんか | 69.0 (72.5) | | 64.1 (66.8) | |
| 28 (32) | 日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いませんか | 76.4 (78.1) | | 71.2 (63.9) | |

- 「地域の行事に参加していますか」は、小中学校ともに全国平均と比べると上回っている。昨年との比較では、小学校は6%増加したものの、中学校では10%以上減少した。今後は新型コロナウイルス感染症が5類になったことで地域の行事もコロナ禍以前に戻ると考えられる。「地域の行事は小学生まで」という意識が根強く残っているため、中学生の地域参加は簡単ではないが、学校、地域が連携しての取組を考えていきたい。
- 「地域や社会をよくするために何かしたいと思いませんか」は小学生で80%強、中学生で70%強が当てはまる、どちらかといえば当てはまると回答している。何かしたいとは考えているが、具体的に「何を、どうやって、どうしたいか」までは考えられていないと推測される。中野市の小中学校では『ふるさと教育』を大切にしている。1, 2年生の生活や3年生以上及び中学校の総合的な学習等において、地域貢献として「できること、できそうなこと」を子どもたちで考え合ったり、繋ぎ合ったりして、行動に移していける実践力を身につけさせたい。
- 「外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いませんか」「日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いませんか」は今回からの初めての質問内容である。全国平均と比較すると小中学校ともにわずかに下回っている。外国人労働者の方とのかかわりがそれほどあるわけではないが、市内小中学校に少数ではあるが外国籍（外国にルーツのある人を含め）の児童生徒が在籍しており、身近に感じて子どももいる。外国のことを知ったり、外国の人に日本や長野県、また中野市を知ってもらいたいと考えられるのは国際協調の理念や日本経済の発展等にとって望ましいことである。今は世界各国で戦争や内乱が起きている。戦争は人権侵害の最たるものである。誰もが何かに脅かされることなく幸福に暮らせる社会、戦争のない世の中となるよう子どもたちとともに考えていきたい。

⑤ ICTを活用した学習状況

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------------|---|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 29 (33) | いままでに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか ※週3回以上使用した割合 | 69.7 (62.4) | | 71.7 (61.1) | |
| 30 (34) | 学習の中で、PC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか | 95.2 (95.1) | 93.0 (94.4) | 94.3 (93.3) | 94.6 (92.6) |
| 31 (35) | 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く） ※30分以上勉強のために使っている割合 | 38.5 (40.1) | 25.6 (22.5) | 33.1 (31.2) | 15.6 (17.8) |

- 一人一端末が導入されて2年が経過した。今年度、授業での使用は週3回以上の割合

で集計したため令和4年度と比較ができない。全国平均との比較では7～10%強中野市の児童生徒の使用頻度が高い。実際、何かを調べるだけでなく、意見交換する場面や自分の考えをまとめ、発表する場面でも活用されている。

また「ICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」では昨年同様小中学校とも95%前後が役に立っていると思っている。市による研修会等を実施し、「ICT機器の活用に関して、学校に十分な知識をもった専門スタッフおり技術的にサポートできる体制がある」ことが成果として考えられる。

- 「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）」は30分以上勉強のために使っている割合で集計した。昨年度の集計方法とは違うと思われ比較はできない。全国平均との比較ではほぼ同様の使用頻度である。

⑥ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------------|---|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 32 (36) | これまでに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか | 64.7 (63.7) | 55.4 (65.4) | 70.8 (62.1) | 66.9 (63.3) |
| 33 (37) | これまでに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか | 79.7 (78.8) | 80.7 (77.3) | 89.2 (79.2) | 82.5 (79.2) |
| 34 (38) | これまでに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか | 75.9 (74.4) | 74.8 (72.2) | 77.1 (69.1) | 69.3 (67.4) |
| 35 (39) | これまでに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか | 85.4 (82.9) | 88.4 (79.7) | 81.6 (74.9) | 78.7 (75.3) |
| 36 (40) | 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか | 83.5 (81.8) | 76.4 (80.1) | 83.5 (79.7) | 78.0 (78.7) |
| 37 (41) | 学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか | 78.9 (77.4) | 79.1 (78.2) | 79.7 (69.2) | 77.4 (74.7) |
| 38 (42) | 授業で学んだことを、ほかの学習で生かしていますか | 84.8 (81.9) | | 75.6 (69.9) | |

- 「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の取組」は、小中学校ともに全国平均を上回っている。昨年度と比較すると、中学校ではすべての項目で令和4年度を上回ったが、小学校では7項目中3項目で下回った。

- 「自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか」「各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」等の質問があるが、これからの予測不能な未来において必要な力であると言われる項目である。『自分の考えを相手に分かりやすく伝えること』『自分で考え、自分から取り組むこと』『学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめること』『仲間との学びから、自分の考えを深めたり、広げたりすること』ぜひともつきたい力である。『自分の考えを相手に分かりやすく伝えること』『自分で考え、自分から取り組むこと』『学ん

だことを生かしながら、自分の考えをまとめること』『仲間との学びから、自分の考えを深めたり、広げたりすること』は中野市内の小中学校で大切にしている『学び合いのある授業』『信州型 UD を大切にしたい授業』にかかわっても大切にしたい観点である。「学び合いのある授業」による学力向上に向けた取り組みを大事にしていきたい。

⑦ 総合的な学習の時間、学級活動、特別な教科 道徳

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------------|--|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 39 (43) | 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか | 66.6 (74.8) | 61.8 (72.7) | 68.2 (72.6) | 65.7 (72.1) |
| 40 (44) | あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか | 81.9 (77.2) | 71.8 (73.5) | 84.4 (77.9) | 75.3 (76.8) |
| 41 (45) | 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか | 77.2 (75.7) | 74.1 (73.8) | 77.1 (71.6) | 71.4 (71.7) |
| 42 (46) | 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか | 88.8 (83.6) | 83.7 (80.0) | 89.2 (86.3) | 86.7 (85.6) |

- 総合的な学習については、各学校で題材等工夫し実践している。小中学校ともに昨年度との比較では肯定的な回答が増加しているが、全国平均との比較では昨年度同様下回っている。教師側から与えられるテーマもあるが、『課題設定の力』『情報収集能力』『課題解決の力』『発信する力』等、総合的な学習を通してつけるべき力を各教科とも関連させながら工夫していきたい。各教科と違い、教師側も児童生徒にとっても「何を学び取らせる」「何を学び取る」があいまいな面がある。その課題解決に向けて尽力したい。
- 題材を与えた場合は広い視点から課題を見つけ、個やグループで追究し、まとめ、発表、振り返りをするまで、個に応じた探究学習を今後も大事にしていきたい。
- 道徳の授業では小中学校ともに 90%近頃の児童生徒が「自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる」と回答した。昨年度との比較、また全国平均との比較でも上回っている。道徳の授業だけでなく、学校生活全般、家庭生活及び地域社会での生活を通して、道徳的な価値に気づかせ、道徳的実践力を身につけられるよう努めたい。

⑧ 学習に対する興味・関心や授業の理解度等（国語、算数・数学、英語）

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------------|-------------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 43 (47) | 国語の勉強は好きですか | 64.1 (61.5) | 62.5 (59.2) | 66.1 (61.4) | 66.3 (61.9) |
| 44 (48) | 国語の勉強は大切だと思いますか | 97.8 (94.2) | 93.0 (93.3) | 95.5 (92.4) | 92.8 (93.2) |
| 45 (49) | 国語の授業の内容はよく分かりますか | 86.6 (85.7) | 85.7 (84.0) | 82.6 (80.0) | 82.5 (81.2) |
| 46 | 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか | 96.6 (92.8) | 93.4 (91.8) | 90.8 (88.5) | 89.2 (89.7) |

| | | | | | |
|------|---|----------------|--|----------------|--|
| (50) | | | | | |
| 47 | 国語の授業で、言葉には、相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいますか | 87.2 (83.9) | | | |
| 48 | 国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめていますか | 79.9 (76.8) | | | |
| 49 | 国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けていますか | 74.1 (71.1) | | | |
| 50 | 国語の授業で、物語を読むときに、登場人物の性格や特徴、物語全体を具体的にイメージし、どのような表現で描かれているのかに着目していますか | 80.0 (82.3) | | | |
| (51) | 行書の基礎的な書き方（「点画の連続」や「点画の省略」、「筆順の変化」など）を理解して書いていますか | | | 74.3 (67.2) | |
| (52) | 国語の授業で、自分の考えを分かりやすく伝えるために、聞き手の立場に立って効果的な話し方を工夫していますか | | | 74.6 (65.9) | |
| (53) | 国語の授業で、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にするために必要に情報を資料から引用して書いていますか | | | 74.3 (63.9) | |
| (54) | 国語の授業で、文学的な文章を読み、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描画を基にとらえていますか | | | 82.6 (77.2) | |

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------------|---|----------------|-----------------------|----------------|-----------------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 51 (55) | 算数(数学)の勉強は好きですか | 61.2 (61.4) | 64.8 (62.5) | 59.7 (56.7) | 59.1 (58.1) |
| 52 (56) | 算数(数学)の勉強は大切だと思いますか | 96.3 (94.2) | 95.4 (94.2) | 88.7 (85.0) | 89.5 (85.6) |
| 53 (57) | 算数(数学)の授業の内容はよく分かりますか | 82.1 (81.2) | 80.4 (81.2) | 74.9 (73.3) | 80.4 (76.2) |
| 54 (58) | 算数(数学)の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか | 96.6 (93.3) | 93.6 (93.3) | 78.7 (75.8) | 80.1 (76.5) |

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|------------|-------------------|----------------|-------|----------------|-------|
| | | R5年度 | H29年度 | R5年度 | H29年度 |
| 55 (59) | 英語の勉強は好きですか | 64.6 (69.3) | | 57.1 (55.9) | |
| 56 (60) | 英語の勉強は大切だと思いますか | 94.3 (91.3) | | 89.8 (88.0) | |
| (61) | 英語の授業の内容はよく分かりますか | | | 75.2 (63.9) | |

| | | | | | |
|------------|--|----------------|--|----------------|--|
| (62) | 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出た時に役立つと思いますか | | | 88.6 (87.5) | |
| 57 (63) | 将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか | 50.5 (52.5) | | 33.1 (36.7) | |
| 58 (64) | これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか（地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビやホームページを見る、PC・タブレットなどの ICT 機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど） | 35.0 (46.5) | | 26.7 (30.0) | |
| 59 (65) | 家庭学習の課題（宿題）として、どの程度 PC・タブレットなどの ICT 機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしていますか | 10.4 (14.0) | | 9.2 (9.1) | |
| (66) | 1, 2年のときに受けた授業では、英語を聞いて（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか | | | 80.0 (78.2) | |
| (67) | 1, 2年のときに受けた授業では、英語を読んで（一文一文ではなく全体の）概要や要点をとらえる活動が行われていたと思いますか | | | 79.0 (80.3) | |
| (68) | 1, 2年のときに受けた授業では、原稿などの準備をすることなく、(即興で)自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合う活動が行われていたと思いますか | | | 63.2 (63.8) | |
| (69) | 1, 2年のときに受けた授業では、スピーチやプレゼンテーションなど、まとめた内容を英語で発表する活動が行われていたと思いますか | | | 77.5 (83.2) | |
| (70) | 1, 2年のときに受けた授業では、自分の考えや気持ちなどを英語で書く活動が行われていたと思いますか | | | 83.2 (82.8) | |
| (71) | 1, 2年のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べあったりする活動が行われていたと思いますか | | | 77.8 (80.7) | |
| (72) | 1, 2年のときに受けた授業では、聞いたり読んだりしたことについて、その内容を英語で書いてまとめたり自分の考えを英語で書いたりする活動が行われていたと思いますか | | | 80.6 (79.3) | |

| 番号 | 質問事項 | 中野市の小学生 | | 中野市の中学生 | |
|----|--|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | | R5年度 | R4年度 | R5年度 | R4年度 |
| 国1 | 今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか ※すべての書く問題で最後まで問題を解こうと努力した割合 | 79.1 (80.7) | | 71.4 (74.3) | |
| 国2 | 解答時間は十分でしたか（国語） ※ちょうどよかった及び時間が余ったと答えた割合 | 66.8 (64.1) | | 81.9 (75.3) | |
| 算1 | 今回の算数（数学）の問題では言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか | 97.0 (96.2) | 98.4 (96.8) | 93.3 (93.2) | 97.0 (94.7) |

| | | | | | |
|----|---|----------------|----------------|----------------|----------------|
| | ※すべての書く問題で最後まで問題を解こうと努力した割合 | | | | |
| 算2 | 解答時間は十分でしたか（算数・数学） ※ちょうどよかった及び時間が余ったと答えた割合 | 92.6 (84.5) | 79.5 (83.4) | 79.2 (75.0) | 76.5 (71.0) |
| 英1 | 今回の英語の問題では、まとまりのある文章を書く問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか ※書く内容もその内容を表現する英語も思い浮かんだ・書く内容は思い浮かんだが、その内容を表現する英語が思い浮かばなかったと答えた割合 | | | 88.1 (83.7) | |
| 英2 | 解答時間は十分でしたか（英語「聞くこと」「書くこと」） ※ちょうどよかった及び時間が余ったと答えた割合 | | | 79.2 (75.0) | |
| 話1 | 今回の英語の問題では、聞いたことについてまとまりのある内容を話す問題がありました。その問題について、どのように解答しましたか ※聞いたことを理解し、話す内容もその内容を表現する英語も思い浮かんだ・聞いたことを理解し、話す内容は思い浮かんだが、その内容を表現する英語が思い浮かばなかったと答えた割合 | | | 48.6 (45.2) | |
| 話2 | 解答時間は十分でしたか（英語「話すこと」） ※ちょうどよかった及び時間が余ったと答えた割合 | | | 49.2 (45.5) | |

- 「国語、算数（数学）、英語の勉強は好きですか」では多少教科によって差はあるがほぼ全国平均と差異はない。一方、「国語、算数（数学）、英語の勉強は大切だと思いますか」ではすべての教科で全国平均を上回り、大切であることは自覚している。
- 「国語、算数（数学）、英語の授業の内容はよく分かりますか」では国語では小中学校ともに昨年度をやや上回り、全国平均も上回っている。算数（数学）では小学校では昨年度及び全国平均をやや上回ったが、中学校では全国平均はわずかに上回ったものの、昨年度からは大きくポイントを落とした。英語では（中学校）全国平均を大きく上回った。
- 「国語、算数(数学)、英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」ではどの教科も全国平均を上回っている。その教科が好きなのか嫌いなのかにかかわらず、将来に役立つと考えている児童生徒が多い。
- 「将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいと思いますか」では小学校で約半分、中学校で3分の1が「そう思う」「ややそう思う」と回答している。小中学校ともに全国平均を下回っている。今回初めての質問のため比較材料はないが、得手不得手のはっきりする教科であり中学校では点数に表れてくることもあり、パーセンテージが低くなっているように思われる。

3 課題ならびに改善策

- (1) 中野市の各学校で進めている「学び合い」や「信州型 UD」による授業改善をさらに進めていく。

・昨年度、自分の考えを伝える（話す・書く）ことに課題があった。今年度の結果からみると、小学校の国語では「図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができるかみる」「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができるかどうかみる」「目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができるかをみる」の項目で全国平均とほぼ同程度の正答率であった。母集団が違うので比較のしようもないが各学校での工夫した取組が功を奏していると思われる。

・中学校の英語では課題が浮き彫りになっている。学習指導要領の領域では「書くこと」を中心に「聞くこと」「読むこと」においても全国平均を大きく下回った。また、評価の観点でも「知識・技能」「思考・判断・表現」ともにかなり下回っている。問題形式では「記述式」での無回答の割合が高く、「短答式」でも正答率が低くなっている。「書くこと」に抵抗を感じている生徒が多いと思われる。各中学校で力を高めるための研究や実践に努めていることと思うが、子どもたち一人ひとりの実態（興味関心、今ある力、願い等）を正しく把握し、『学習課題の工夫や必要感を持たせる教材等の工夫』等を通して、持っている力を最大限伸ばしたい。

・「聞き上手は話し上手」と言うが、「聴（聞）くこと」「発信すること」を大切にしたい。学び合いを大切にしたい。「分からないが言える」「どこが分からないかを一緒に考える」・・・「子どもが子どもを支える授業」を目指すとともに、“仲間の前で自分の考えたことや疑問等を聞いている人が分かるよう発表する場面”を取り入れるなどして発信力（発表する力）も高めていきたい。

(2) 生活と関わらせた学習を大事にしていく。

・質問紙の「国語、算数(数学)、英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか」ではどの教科も全国平均を上回っている。その教科が好きなのか嫌いなのか、得意なのか不得意なのかにかかわらず、将来に役立つと考えている児童生徒が圧倒的に多い。必要感があると感じている子どもたちであるので教科学習と生活を関わらせる等工夫した学習をすすめていく。

・教科の授業でつける力と日々の学校生活全体でつけていく力がある。特に、読む、書く、聞く等の言語活動を通して、資料、話の組み立てなどを工夫して発言や発表できる指導の工夫が必要である。

(3) 「読む」ことの楽しさを

・読書を楽しみ、文字に触れる機会を多くする。

・思考・判断・表現力をつけるためにも、「読む」ことを大事にしたい。

(4) ICT 機器の活用

・ICT 端末が、授業中いろいろな場面で活用されている。今後は、学力向上と関わらせ、どのような場面でどのような活用をしていけば学習効果が上がるのか情報を共有していきたい。

(5) 「教育力向上プラン」の推進

中学校区ごと連携して、「教育力向上プラン」を計画し実践している。

今年度は、中学校区の特色を生かしながらも下記の4点について重点的に進めていく計画がある。

① 健全育成・心の教育

・人権教育の推進とメディアコントロール、情報モラルに対する意識の向上

・豊かな心を育てる取組（あいさつや返事の励行 生活科や総合的な学習の時間での工夫、小中の交流活動等）

・特別支援教育（誰もが尊重される、子どもの権利・安全の保障、公正な学び）

② 学力向上

・誰ひとり置き去りにしない「多様性を包み込む」学びの環境をつくる

・主体的な学び、他者との協働（学び合いのある授業づくり）

・ICT の効果的活用

・授業改善（子ども達がワクワクドキドキするような授業づくりへ）

教材研究、素材研究、教材づくり、見合う授業、模擬授業、研究会への参加等

③ 家庭学習の充実

・宿題 + 自主学习 量ではなく、内容の充実（機械的にならない配慮）

・宿題をやったから終わりではなく、予習や復習による定着や授業への備え（中学）

- ・「家庭学習の手引き」の活用（中学校ではある程度活用 小学校は？）
- ④ キャリアパスポートの有効活用
- ・進路指導（自分の良さをどのように生かしていくか）
なりたい自分（どのような道を通ってどのようになりたいか）の目標を持つこと
- ・中学校から高校への移行

学校間と情報共有しながら授業改善の成果と課題をまとめるとともに、今後の指導に活かしていきたい。